

第56回秋季市民体育大会 シニアの部

競技要項

1. ユニフォーム

着用するユニフォームの濃淡は、試合スケジュール表の左及び、トーナメント表では上に記載されたチームが淡色とする。

*両チーム合意のもと濃淡を変更することは差支えない。

2. ベンチ

コートにおけるベンチは、オフィシャル席に向かって右側を淡色チームとする。

3. メンバー表

メンバー表は、試合開始5分前までにオフィシャル席と相手チームに提出すること。

*1試合に出場登録できる人数は、18名までとする。

4. 審判及びオフィシャル

① 審判及びオフィシャルは各チームで分担します。各自試合スケジュール表を確認すること。

② 2日目男子のオフィシャルは淡色予定チームが前半、濃色予定チームが後半とする。

*両チーム合意のもと前後半を変更することは差支えない。

③ 審判は、上にレフリースーツ、下に長ズボンを着用すること。(短パン禁止)

④ オフィシャルは試合終了後、スコアシートを必ず本部まで持参すること。

5. 試合時間

① 試合時間は、10 - 2 - 10 - 8 - 10 - 2 - 10 流しで行う。

② フリースロー・タイムアウト・第4ピリオド残り2分以降以外、タイムは止めない。

6. 競技方法

①男子は1日目に勝ち点制による順位決め戦を行い、2日目に上位4チームによるトーナメント戦を行う。

女子は総当たりのリーグ戦を2回行う。

勝ち点は、勝ち2点・引分け1点・負け0点とし、1日目は男女とも延長戦は行わない。

勝ち点と同じ場合は、①得失点、①で決まらない場合は、②ゴールアベレージにより順位を決定する。

② 2日目男子は、同点の場合2分のインターバルの後、5分間の延長戦を勝敗が決するまで繰り返し行う。女子1日目同様延長戦は行わない。

③ 延長戦でのタイムアウトは1回とする。

④ 試合開始は原則予定時間どおりとするが、最低でも5分間は空けるものとする。

⑤ 万が一、試合開始時間5分を過ぎても5人揃わない場合は、20 - 0とする。

その場合も審判及びTOは、試合スケジュール表の割当どおり行う。

上記以外の競技規則は、「2011年(財)日本バスケットボール協会競技規則」に準じる。

注 意 及 び 確 認 事 項

1. 大会当日、第 1 試合の審判・オフィシャルに当たっているチームは 8 : 50 に体育館に集合し、会場準備をお願いします。
 2. 大会本部は、試合の審判・TO に当たっていないチームから 1 名が必ず参加し担当して下さい。
 3. 後片付けは、全チーム協力して行います。
 4. 体育館フロアでの飲食は禁止です。ロビーまたは外でお願いします。(試合中はベンチでのみ水分補給できます)
 5. 喫煙は指定場所で行います。
 6. 貴重品など荷物には十分注意して、各チームで管理して下さい。不審者を見かけた時には、直ちに大会本部または体育館事務所に連絡して下さい。
 6. その他トラブルは、必ず大会本部に連絡して下さい。
 7. 試合スケジュール表で、試合・審判・オフィシャルの時間を確認し、スムーズな大会運営を心がけて下さい。
 8. 万が一、人数が揃わず棄権する場合は、事前に協会役員に連絡すること。審判・オフィシャルについては必ず担当者を出し、他チームに迷惑がかからない様にする事。
10. ゴミは必ず持ち帰って下さい。

各チームのメンバー、応援に来る方にも周知徹底して下さい。

11. ボールを使えるのは、コート内のみです。お子さんにも周知徹底して下さい。

- ・ 車は各チーム乗りあわせでお願いします。
- ・ 大会開催中に生じた怪我・事故等について、主催者では責任を負いかねます。参加各チームにおいて、スポーツ安全保険への加入をお願い致します。
- ・ 各チーム、フェアプレイを心がけて下さい。
- ・ 審判等への過度のクレーム・暴言等は厳重に注意、禁止します。

そ の 他

- ・ 今大会は、「2011（財）日本バスケットボール協会競技規則」に準じます（一部ローカルルール有り）。
- ・ 審判は競技規則を十分理解し、互いにコミュニケーションを取り、試合を円滑に進めるよう努めること。また、オフィシャル・プレイヤー・ベンチに、何が起こったのか、どのようにしてゲームを開始するのか、はっきりとわかるようにジェスチャーで示すこと（ファウル・ヴァイオレーション・カウント・ナンバー等）。
*試合に支障をきたすと判断した場合は、協会より指導を行うことがあります。
- ・ 審判は、試合開始時には必ずプレイヤーが身につけているものを確認すること。ピアス・ネックレス・指輪・シリコンのリストバンド・ピン止め等は使用禁止。また、プレイヤーも競技規則を十分理解し、このようなものを身につけて試合に参加しないよう、チーム内で周知徹底すること。試合中に気づいた場合は、必ず審判に報告すること。
- ・ 今大会では、インナーウェア及び一体型となったサポートウェアの使用を、上下とも認めます。ただし、ユニフォームから出る場合（上着）は、ユニフォームが濃色の場合は黒色か紺色、淡色の場合は白色を着用すること。またユニフォームと同色のインナーウェアを使用する場合、着用するメンバーすべてが同色のインナーウェアを着用すること。
- ・ レフリーシャツ・ホイッスルは、各チームで準備すること。

インナーウェアの例

淡色時	→ 全員黒色	×
濃色時	→ 7人黒色・3人紺色	○
濃色時	→ ユニフォームと同色5人・黒色5人	×
濃色時	→ ユニフォームと同色5人・インナーなし5人	○